検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚く お礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、検査内容を変更させていただきますのでご案内申し上げます。 今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《変 更 日》 令和 5年 7月 10日(月)受付分より

《変更項目》 変更内容の詳細は別紙参照

総 合 検査案内	検 査 コード	検査項目名称				
P.3	0134	リポプロテインリパーゼ (LPL)				
P.25	0733	ゲンタマイシン 〔薬物分析検査〕				
	0735	アミカシン 〔薬物分析検査〕				
	0731	トプラマイシン 〔薬物分析検査〕				
P.44	1212	α_2 -マクログロブリン(α_2 -M)				
P.65	7679	百日咳抗体				
P.66	0844	ツツガ虫病抗体 カープ IgG				
	0845	ツツガ虫病抗体 カープ IgM				
	0848	ツツガ虫病抗体 ギリアム IgG				
	0849	ツツガ虫病抗体 ギリアム IgM				
	0846	ツツガ虫病抗体 カトーIgG				
	0847	ツツガ虫病抗体 カトーIgM				

次ページに続く

総 合検査案内	検 査 コード	検査項目名称		
P.67	0605	アスペルギルス抗体 IgG		
	0879	エンドトキシン 定量		
	0852	(1→3)-β-D-グルカン		
P.86	0450	肝細胞増殖因子(HGF)		
P.88	1230	BCA225		
P.90	1263	DUPAN-2		
未掲載	6092	シアリル LeX抗原(CSLEX)		
P.96	0942	C ₁ -インアクチベーター(C ₁ -INH)活性		
	2025	トータル PAI-1(t-PA・PAI-1 複合体)		
未掲載	4383	高感度 HBs 抗原		
	7237	膵グルカゴン		

《変更理由》 委託先見直しにおける変更(委託先はすべてビー・エム・エルに変更) 「 $(1\rightarrow 3)-\beta$ -D-グルカン」のみ容器コードの変更

別紙:変更内容一覧

総 合 検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.3	0134	リポプロテインリパーゼ(LPL)	検体量	血漿 0.5mL	血漿 0.3mL
	0134	UNDUFT JUNE (LPL)	検査方法	EIA法	ELISA法
			検体量	血清 0.5mL	血清 0.4mL
	0733	ゲンタマイシン 〔薬物分析検査〕	保存条件	冷蔵	必凍
			最小報告値	0.3 μg/mL未満	0.2 μg/mL以下
			検体量	血清 0.5mL	血清 0.4mL
		アミカシン 〔薬物分析検査〕	保存条件	冷蔵	必凍
P.25	0735		検査方法	ラテックス凝集比濁法 (KIMS法)	EIA法
			JLAC10	3M601-0000-023- <u>062</u> -01	3M601-0000-023-024-01
			最小報告値	0.8 μg/mL未満	0.7 μg/mL以下
		トプラマイシン 〔薬物分析検査〕	検体量	血清 0.5mL	血清 0.4mL
	0731		保存条件	冷蔵	必凍
			最小報告値	O.4 μg/mL未満	0.3 μg/mL以下
P.44	1212	α_2 -マクログロブリン(α_2 -M)	検体量	血清 0.5mL	血清 0.4mL
P.44	1212	α ₂ Υ	所要日数	3 ~ 6⊟	3∼7⊟
P.65	7679	百日咳抗体	検体量	血清 0.5mL	血清 0.2mL
F .00	1019		所要日数	4 ~ 8⊟	3~7日
	0844	ツツガ虫病抗体 カープIgG		4∼8⊟	4 ~ 9⊟
	0845	ツツガ虫病抗体 カープIgM	所要日数 4		
P.66	0848	ツツガ虫病抗体 ギリアムIgG			
1 .00	0849	ツツガ虫病抗体 ギリアムIgM		400	
	0846	ツツガ虫病抗体 カトーIgG			
	0847	ツツガ虫病抗体 カトーIgM			
		アスペルギルス抗体IgG	所要日数	3~11日	3∼7⊟
	0605		検査方法	EIA法	ELISA法
	0005	アスパルイルスがIMIEG	基準値	5.0 AU/mL 未満 (一)	5.0 AU/mL 未満 陰性
			報告形態	判定:(一)、(±)、 (+)	判定: 陰性、判定保留、陽性
P.67	0879		JLAC10	<u>5E048</u> -0000-019-297-01	5E046-0000-019-297-01
		エンドトキシン 定量	最小報告値	1.0 pg/mL以下	0.8 pg/mL以下
			最大報告値	最終値 pg/mL	2000.0 pg/mL以上
	0852	(1→3)-β-D-グルカン	容器コード	S	SBD (=S)
	0002	- (1 '3) β U- (10)	備考	エンドトキシン定量との 同時依頼は可能	記載なし
P.86	0450		検体量	血清 0.2mL	血清 0.3mL
		肝細胞増殖因子(HGF)	保存条件	冷蔵	必凍
		10日曜日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本	所要日数	3∼8⊟	3 ~ 11⊟
			検査方法	EIA法	ELISA法

別紙:変更内容一覧

総 検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.88 1		BCA225	検体量	血清 0.6mL	血清 0.3mL
	1230		所要日数	3 ~ 6⊟	3∼7⊟
			最小報告値	20.0 U/mL以下	20.0 U/mL未満
P.90 12	1263	DUPAN-2	検体量	血清 0.3mL	血清 0.4mL
	1203		所要日数	4 ~ 8⊟	3∼7⊟
未掲載		シアリルLe ^X 抗原(CSLEX)	検体量	血清 0.5mL	血清 0.4mL
	6092		保存条件	必凍	冷蔵
			所要日数	4 ~ 9⊟	4 ~ 11⊟
		$\mathbf{C_1}$ -インアクチベーター($\mathbf{C_1}$ -INH)活性	項目名称	C₁-インアクチベーター	C_1 -インアクチベーター (C_1 -INH)活性
			項目略称 (ANK)	C1-INH	C1 カツセ1
			会計名称	C ₁ -INH	C ₁ -INH活性
			顧客端末用 略称	C1-INH	C1-INH活性
	0942		検体量	血漿 0.3mL	血漿 0.2mL
	0942		所要日数	3 ~ 11⊟	3∼7⊟
P.96			JLAC10	5B045-0000-022-315- <u>31</u>	5B045-0000-022-315-01
			基準値	70.0~130.0 %	70~130 %
			報告形態	小数点第1位	整数
			最小報告値	20.0 %以下	25 %以下
		トータルPAI-1(t-PA・PAI-1複合体)	検体量	血漿 O.3mL	血漿 0.5mL
	2025		所要日数	3∼6⊟	3∼8⊟
			検査方法	ラテックス凝集法	LPIA法
	4383	高感度HBs抗原	検体量	血清 2.0mL	血清 0.6mL
			JLAC10	5F016-1410-023-052- <u>00</u>	5F016-1410-023-052-11
			所要日数	3∼8⊟	4 ~ 7⊟
			基準値	0.0050 IU/mL未満	0.005 IU/mL未満 陰性
未掲載			報告形態	小数点第4位 (定量値のみ報告)	小数点第3位 判定
			最小報告値	0.0050 IU/mL未満	0.005 IU/mL未満
	7237	膵グルカゴン	所要日数	4 ~ 9⊟	7 ~ 14⊟
			検査方法	EIA法	ELISA法
			備考	溶血により低値傾向を示す E2容器に採取し、よく混和させた後、速やかに低温(4℃) で血漿分離し、血漿をA2容器 に移し替えて凍結保存	E2容器に採取し、よく混和させた後、速やかに低温(4℃)で血漿分離し、血漿をA2容器に移し替えて凍結保存